

政務活動記録簿 (年会費負担)

会派・議員名 乾 浩之

|                           |  |         |              |       |
|---------------------------|--|---------|--------------|-------|
| 年 月 日                     | 平成30年6月9日 (土) 支出   |         |              |       |
| 年会費名                      | 北葛地域政策研究会会費 (年会費)  |         |              |       |
| 相手方                       | 北葛地域政策研究会  |         |              |       |
| 年会費支払目的                   | 情報収集し、議会での質問に役立てるため  |         |              |       |
| 按分率の説明                    | 按分率 100%   |         |              |       |
| 活動内容等<br>※年会費支払いの効果を明記のこと | <p>◆本会の活動内容<br/>北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究会を開催</p> <p>◆本会の活動頻度<br/>年2回の研究会 (視察等)、報告書発行</p> <p>◆参加者の状況<br/>地方議員のほか、経営者や団体の役員等が参加</p> |         |              |       |
| 経費                        | 項目   | 金額      | 内訳           | 領収書番号 |
|                           | 年会費  | 10,000円 | 研究会 (視察)、報告書 | 1     |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  |         |              |       |
|                           |  | 合計      | 10,000円 (    | )     |
| 備考                        | 添付資料： 規約、報告書   |         |              |       |

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

# 北葛地域政策研究会規約

## 1 名称

本会は、「北葛地域政策研究会」と称する。

## 2 目的

本会は、これから深刻化する人口減少社会においても北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究活動を行う。

## 3 活動内容

本会は、上記の目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 定期的な政策研究会の開催
- (2) 必要に応じた政策提言

## 4 会員

会員は、地方議会議員や経営者等で本会の目的に賛同し政策研究活動に取り組むことができる者とする。

## 5 入会

本会に入会しようとする者は、入会申込書を提出し会長の承認を得るものとする。

## 6 退会

会員は、その旨を申し出ることにより、任意に本会を退会することが出来る。ただし、既納の会費は返還しないものとする。

2 会員が、次の各号のいずれかに該当するときは、退会したものとみなす。

- (1) 本人が死亡したとき。
- (2) 会費を2年間以上納入しないとき。

## 7 除名

会員が本会の名誉を傷つけ、あるいは目的に反する行為を行った場合には、除名することが出来る。

## 8 会費

会員は、会費として年額1万円を納めるものとする。

## 9 会長、副会長

- (1) 本会に会長を置き、任期を2年とし、再任を妨げない。また、副会長を置くことが出来る。
- (2) 会長、副会長は、総会において選出する。

## 10 総会

総会は、毎年1回開催し、次の事項を審議し、決定する。

- (1) 活動計画及び収支予算
- (2) 活動報告及び収支決算
- (3) 規約の変更
- (4) その他本会に関する重要な事項

2 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

## 11 事務局

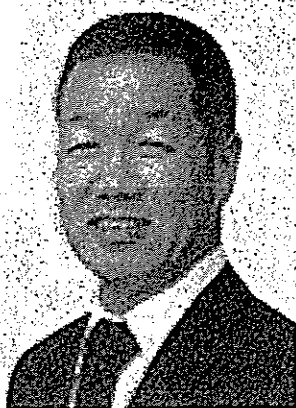
本会に事務局を置き、会長が事務局長を選任する。

## 12 会計年度

本会における会計年度は、毎年4月1日より翌年の3月31日までとする。

## 附則

- 1 この規約は、2015年12月19日から施行する。
- 2 2015年度の会計年度は、12月19日より2016年3月31日までとする。



初夏の候 皆様ますますご健勝のことと存じます。

北葛地域政策研究会は、北葛城郡の持続的な発展を目指して、地方議員や企業人が集まる勉強会を開催し、平成27年の発足から4年目を迎えました。

平成30年度は、「文化財の活用」をテーマに6月に視察を行い、下半期には「地域振興」に関する講演会を開催する予定です。

これからも「ほっかつは一つ!」を合い言葉に研究会の活動を重ねてまいりたいと存じますので、よろしく願い申し上げます。

北葛地域政策研究会 会長 乾 浩之

## 第6回政策研究会(テーマ:「文化財の活用」)の概要

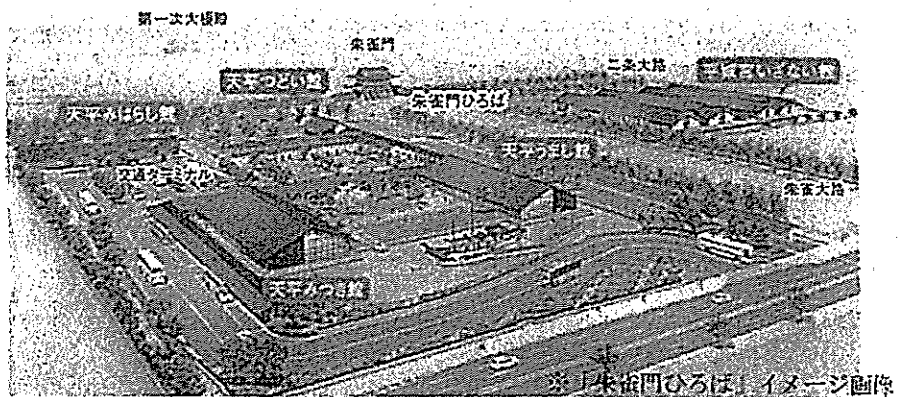
6月9日(土)文化財を活用した地域振興施設として、奈良市にある「平城宮跡歴史公園」と田原本町の「唐古・鎌遺跡史跡公園」の2箇所を視察しました。

### 国土交通省と奈良県が連携して整備を進める「平城宮跡歴史公園」

県平城宮跡事業推進室の松岡室長から歴史公園の概要について説明を受けました。

#### ◎歴史公園整備の経緯

- 1952年 特別史跡の指定
- 1963年~園による土地の買い上げ開始
- 2008年 閣議決定により「園営平城宮跡歴史公園」を事業化
- 2010年 第1次大極殿の復原が完成
- 2018年 公園の正面玄関として「朱雀門ひろば」が開場
- 現在、第1次大極殿の南門復元事業を実施中。引き続き東西楼、回廊を復原整備の予定。(園事業)
- さらに、朱雀門ひろばにおいて歴史体験学習館を整備予定。(県事業)



県平城宮跡事業推進室 松岡室長

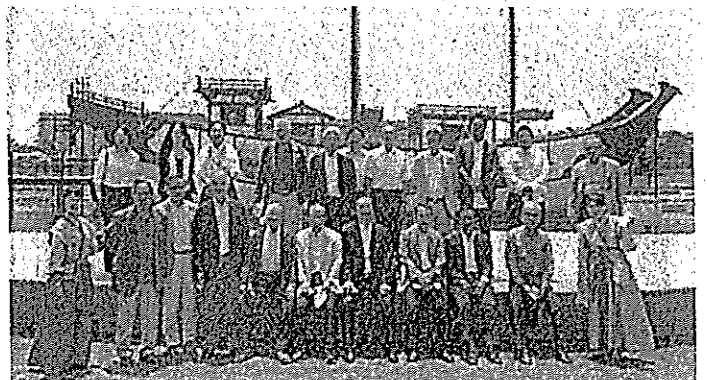


平城宮いざない館のボランティア解説

#### 主な質疑

- Q 駐車場が少ないのではないかと?
- A 今後対策を検討していきます。
- Q 入口周辺の商店の大きな看板が気になるが、対策は?
- A 敷地外のことまでは難しいところがあるが、考えていきます。
- Q 線路移設の検討状況は? ここに駅を作ってはどうか?
- A 先ず西大寺駅周辺の「開かずの踏切」問題の解決が課題です。
- Q 「ツバメのわたり」の場であることも大事な資源ではないかと?
- A そのような環境の保全も必要と考えています。
- Q 施設の指定管理を引き受けているJV7社の役割分担はどうか?
- A 全体として依頼しています。

平城宮いざない館では、平城宮跡管理センターの川原室長から概要説明を受け、ボランティアガイドの方々に館内の展示解説をしていただきました。



遣唐使船をバックに記念撮影

# いぬい浩之は 北葛地域政策研究会でも頑張っています!

## 第7回研究会で村井副知事講演

### 「もっと良くなる奈良県を目指して」

平成30年11月18日(日)午後、広陵町内で北葛地域政策研究会の第7回会合を開催いたしました。

今回は講師に奈良県の村井副知事、来賓に上牧町今中町長、王寺町平井町長、広陵町山村町長を迎え、これからの奈良県をテーマに勉強をいたしました。

村井副知事は、「もっと良くなる奈良県を目指して」として、先日荒井知事が東京で行った政府要望の資料をもとに、



乾浩之会長挨拶

- ①地方創生関係交付金の継続
- ②陸上自衛隊駐屯地の配置要望
- ③地方法人課税の偏在是正
- ④専任課税見直しの際の自主財源確保等
- ⑤国民健康保険の財政上の構造的課題の解決
- ⑥世界観光機関との連携強化
- ⑦奈良県における道路整備の推進
- ⑧京奈和自動車道の整備促進
- ⑨リニア中央新幹線の早期実現
- ⑩防災・減災対策の着実な推進
- ⑪(仮称)奈良ICへのアクセス整備等
- ⑫ホテルを核とした賑わいと交流のまちづくり
- ⑬奈良公園の魅力向上プロジェクト推進
- ⑭平城宮跡歴史公園の整備促進

について解説し、最近のトピックスとして水害・土砂災害に備えた緊急防災対策案の検討やジェットロ奈良貿易情報センターの開設についても県の取組をご紹介いただきました。



村井副知事講演

## 水害や土砂災害への備えとして緊急防災対策案を検討中

北葛城部の防災上の重要課題といえば、先ず大和川とその支流の氾濫であり、昭和57年の水害で王寺駅が水没した光景を思い出される方も多いと思います。



台風21号豪雨による浸水

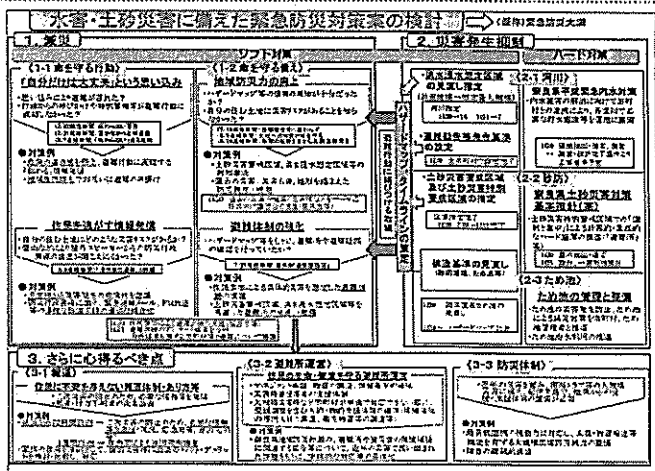
その後、大和川水系で総合的な治水対策が進められてきましたが、昨年10月の台風21号による豪雨でも広陵町などで浸水被害が発生するなど、水害の心配が解消していません。

村井副知事から、水害対策についても詳しい説明がありました。

県では一先ずためる対策として大和川沿いに100万トンの遊水池整備を国に求めるとともに、今年度から平成緊急内水対策として、浸水常襲地域周辺に必要な貯留施設を建設するハード面の対策を進めているそうです。

また、今年の西日本豪雨で高齢者を中心に200人を越える死者を出したことを教訓に、ソフト面の減災対策として、洪水浸水想定区域の見直し、土砂災害特別警戒区域の指定、ハザードマップの周知、避難勧告等に関するタイムラインの策定などを柱とする緊急防災対策案の検討を始めていくとのことでした。

早期の実現を期待しています。



## 質問 平城宮跡に駅を設けては!

○質問 (河合町谷本議員) 平城宮跡歴史公園の整備について、朱雀門の北側に近鉄の線路が通っており、そこに駅をつくれれば歴史公園への来場が便利になるのではないのでしょうか。



朱雀門北側にある線路

○回答 (村井副知事) 県としても将来的に「朱雀門前駅」というような駅を考えています。多少時間はかかりますが、平城宮跡の西にある大和西大寺駅周辺の「開かずの踏切」の解消、同駅の立体化、近鉄奈良線の大宮通への移設などの抜本的対策を近鉄に提案しており、その中で「朱雀門前駅」も検討することになります。

## 来賓 上牧・王寺・広陵各町長がご臨席

今回もご多用にも関わらずご臨席くださいました上牧町今中町長、王寺町平井町長、広陵町山村町長に厚くお礼申し上げます。



## 編集後記



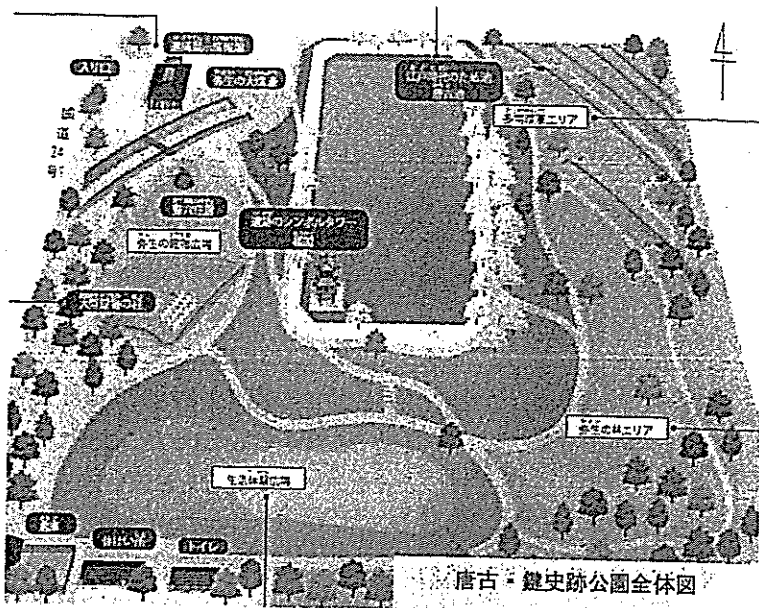
今回の研究会も多数のご参加をいただき、活発で有意義な勉強会となりました。講師及び来賓、会員各位に感謝いたします。

# 田原本町が弥生時代を代表する史跡を整備した「唐古・鍵遺跡史跡公園」

田原本町文化財保存課の中尾課長と奥谷係長から史跡公園の概要について説明を受けました。

## ◎史跡公園整備までの経緯

- 1937年 唐古池より出土した木製農耕具などから、弥生時代が農耕社会であることが証明される。
- 1977年 北幼稚園建設に伴う調査でムラの南側を囲む大溝の検出、土製や石製の銅鐸埴型など鋳造関連遺物が出土。銅鐸をつくるムラとして大遺跡の認識がさらに深まる。この調査により、遺跡が大字鍵にも広がることを確認され、遺跡名が「唐古遺跡」から「唐古・鍵遺跡」へと変更。
- 1999年 国史跡に指定。
- 2002年 大型建物跡地が国の史跡として追加指定。
- 2009年 史跡公園の整備を開始。
- 2018年 唐古・鍵遺跡「弥生力」を活かす公園として「唐古・鍵遺跡史跡公園」が開園。



唐古・鍵史跡公園全体図



田原本町文化財保存課 中尾課長(右)と奥谷係長



楼閣をバックに記念撮影

### 主な質疑

Q: 環濠を復元する際の位置は?

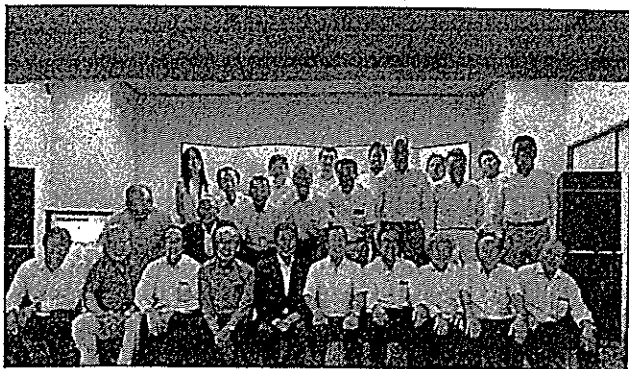
A: 多重環濠がこの遺跡の特徴であり、環濠の復元はここにあったと推定される位置の真上になっています。

Q: 指定管理者を選定した理由は、史跡管理の実績ですか?

A: 史跡の管理実績ではないのですが、新しい公園なので、先ず、樹木、芝、草等のしっかりとした管理が期待できるということで選定されました。



大型建物の遺構展示



視察後の懇親会には、王寺町の平井町長、広陵町の山村町長、田原本町の森町長にも来賓としてご出席いただきました。

### 北葛地域政策研究会規約 (抜粋)

#### (目的)

本会は、これから深刻化する人口減少社会においても北葛城郡及び周辺地域が、活気ある住みよい地域として持続的に発展していくことを目指して、地域政策に関する研究活動を行う。

#### (活動内容)

本会は、上記の目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 定期的な政策研究会の開催
- (2) 必要に応じた政策提言

#### (会員)

会員は、地方議会議員や経営者等で本会の目的に賛同し政策研究活動に取り組むことができる者とする。



# 北葛地域政策研究会ニュース

## 第7回研究会 村井副知事講演

### 「もっと良くなる奈良県を目指して」

平成30年11月18日(日)午後、広陵町内で北葛地域政策研究会の第7回会合を開催いたしました。

今回は講師に奈良県の村井副知事、来賓に上牧町今中町長、王寺町平井町長、広陵町山村町長を迎え、これからの奈良県をテーマに勉強をいたしました。

村井副知事は、「もっと良くなる奈良県を目指して」として、先日荒井知事が東京で行った政府要望の資料をもとに、

- ①地方創生関係交付金の継続
- ②陸上自衛隊駐屯地の配置要望
- ③地方法人課税の偏在是正
- ④車体課税見直しの際の自主財源確保等
- ⑤国民健康保険の財政上の構造的問題の解決
- ⑥世界観光機関との連携強化
- ⑦奈良県における道路整備の推進
- ⑧京奈和自動車道の整備促進
- ⑨リニア中央新幹線の早期実現
- ⑩防災・減災対策の着実な推進
- ⑪(仮称)奈良ICへのアクセス整備等
- ⑫ホテルを核とした賑わいと交流のまちづくり
- ⑬奈良公園の魅力向上プロジェクト推進
- ⑭平城宮跡歴史公園の整備促進

について解説し、最近のトピックスとして水害・土砂災害に備えた緊急防災対策案の検討やジェットロ奈良貿易情報センターの開設についても県の取組をご紹介いただきました。



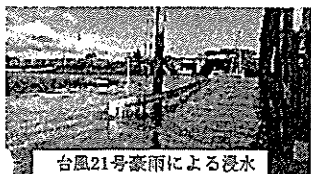
村井副知事講演



乾浩之会長挨拶

## 水害や土砂災害への備えとして緊急防災対策案を検討中

北葛城郡の防災上の重要課題といえば、まず大和川とその支流の氾濫であり、昭和57年の水害で王寺駅が水没した光景を思い出される方も多いと思います。



台風21号豪雨による浸水

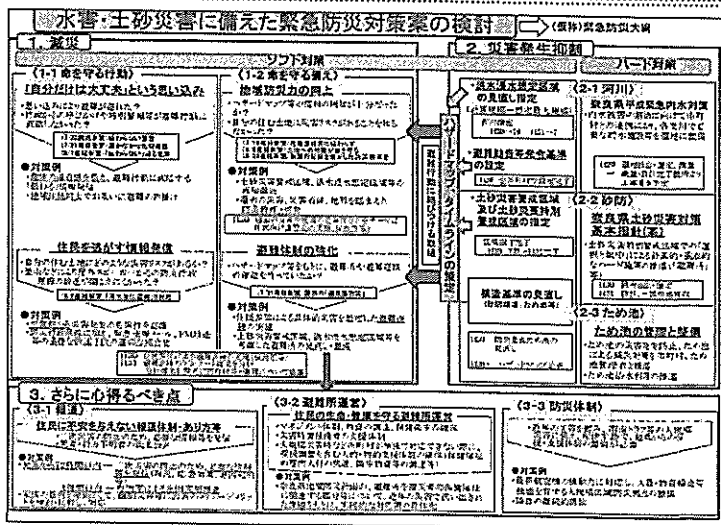
その後、大和川水系で総合的な治水対策が進められてきましたが、昨年10月の台風21号による豪雨でも広陵町などで浸水被害が発生するなど、水害の心配が解消していません。

村井副知事から、水害対策についても詳しい説明がありました。

県では、先ずためる対策として大和川沿いに100万トンの遊水池整備を国に求めるとともに、今年度から平成緊急内水対策として、浸水常襲地域周辺に必要な貯留施設を建設するハード面の対策を進めているそうです。

また、今年の西日本豪雨で高齢者を中心に200人を越える死者を出したことを教訓に、ソフト面の減災対策として、洪水浸水想定区域の見直し、土砂災害特別警戒区域の指定、ハザードマップの周知、避難勧告等に関するタイムラインの策定などを柱とする緊急防災対策案の検討を始めていくとのことでした。

早期の実現を期待しています。



## 質問 平城宮跡に駅を設けては！

○質問 (河合町谷本議員) 平城宮跡歴史公園の整備について、朱雀門の北側に近鉄の線路が通っており、そこに駅をつくれれば歴史公園への来場が便利になるのでしょうか。



朱雀門北側にある線路

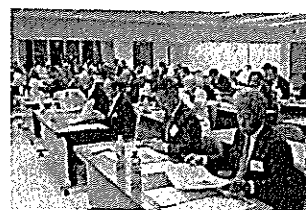
○回答 (村井副知事) 県としても将来的に「朱雀門前駅」というような駅を考えています。多少時間はかかりますが、平城宮跡の西にある大和西大寺駅周辺の「開かずの踏切」の解消、同駅の立体化、近鉄奈良線の大宮通への移設などの抜本的対策を近鉄に提案しており、その中で「朱雀門前駅」も検討することになります。

## 来賓 上牧・王寺・広陵各町長がご臨席

今回もご多用にも関わらずご臨席くださいました上牧町今中町長、王寺町平井町長、広陵町山村町長に厚くお礼申し上げます。



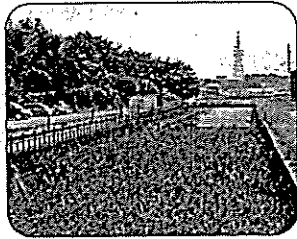
## 編集後記



今回の研究会も多数のご参加をいただき、活発で有意義な勉強会となりました。講師及び来賓、会員各位に感謝いたします。

これまで議会で要望してきた事業が進んでいます。

上牧町

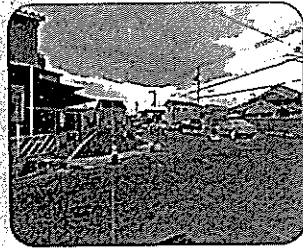


滝川 親水空間整備

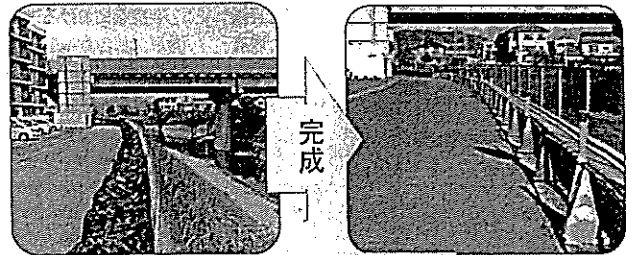


速度抑制表示(中筋出作線)

玉寺町

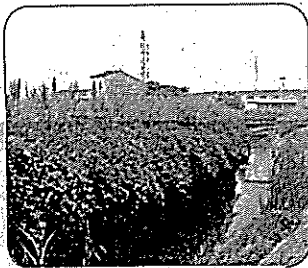


国道168号の拡幅

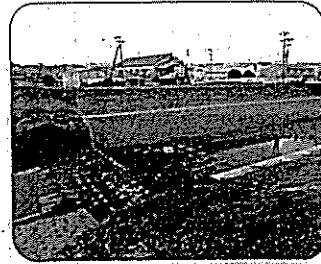


葛下川 河川改修

広陵町

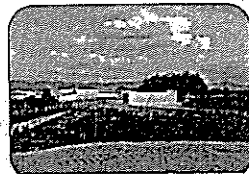


土庫川 護岸整備

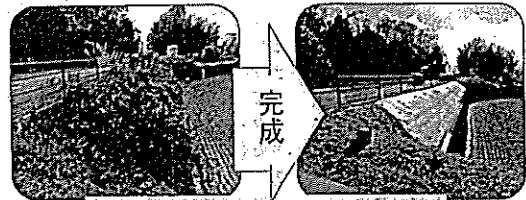


高田川 河川改修

河合町



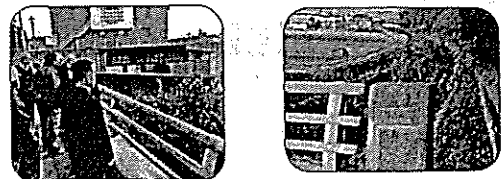
天理王寺線



県道法面除草(佐味田)



天理王寺線 現道蓋掛け



佐味田川の改修に着手予定!

ユーチューブ動画も

ご覧ください。

右のQRコードをスマホで読み取ってご覧ください。

プロフィール編



活動編



政策編



政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

|   |  |               |          |                        |       |
|---|--|---------------|----------|------------------------|-------|
| 年 月 日                                       | 平成30年8月10日 (金) 支出  |               |          |                        |       |
| 表題と発行部数                                     | 6月県議会報告 45,500 枚   |               |          |                        |       |
| 対象者   | 北葛城郡内  |               |          |                        |       |
| 配布方法  | 個別郵送、新聞折込  |               |          |                        |       |
| 発行目的  | 県議会報告等を行い、意見や要望などを求める  |               |          |                        |       |
| 按分率の説明                                      | 按分率 50%<br>その理由 (後援会等の政務活動以外の記事は含まれていないが、50%充当とする)   |               |          |                        |       |
| 内容  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進めます! 防災対策</li> <li>・これまで議会で要望してきた事業が北葛城郡で進んでいます</li> <li>・北葛城郡各町で進む基盤整備 など</li> </ul> |               |          |                        |       |
| 編集・制作・<br>発送等に要した<br>経費                     | 項目   | 支払先           | 金額       | 金額の積算                  | 領収書番号 |
|   | 制作費  | ソルナ・ク<br>リエイト | 108,216円 | 企画編集                   | 3     |
|   | 封入作業   | 萌             | 40,216円  | 封入9,006通               | 2     |
|   | 郵送費  | 大和高田郵<br>便局   | 585,930円 | 郵送9,006通               | 4     |
|   | 印刷費、新聞<br>折込料  | 吉田印刷工<br>業所   | 462,402円 | 印刷45,500部<br>折込35,700部 | 5     |
|   |  |               |          |                        |       |
|   |  |               |          |                        |       |
|   |  |               |          |                        |       |
|   |  |               |          |                        |       |
| ※ すべて 50% 充当 合計 1,196,764円 × 50% = 598,382円 |  |               |          |                        |       |
| 備考  | 添付資料: 広報紙「6月県議会報告」   |               |          |                        |       |

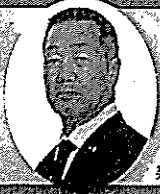
注 発行した広報紙を添付してください。



北葛はひとつ！  
みんなの声を県政に！

〈所属委員会〉  
建設委員会委員

観光振興対策特別委員会委員



奈良県議会議員（北葛城郡選挙区）

いぬい 浩之

（所属会派：自民党奈良）



2018年8月号

〈Vol.17〉

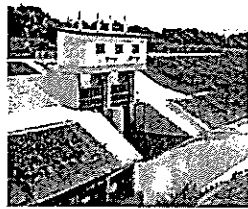
6月県議会報告

発行者：乾 浩之 北葛城郡広陵町大場 91-3 電話：0745(56)5999 FAX：0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

# 進めます！防災対策

大阪府北部地震や西日本豪雨災害など、今年に入つて大規模な災害が続いています。以前より、乾浩之は、県議会でも治水対策の推進や基盤整備を何度も訴えてきたところ

です。これらを受けて、県では、昨年九月に「大和川総合治水条例」を制定し、今年度から



広瀬川の治水樋門が完成



平成29年9月議会でも河川改修について質問

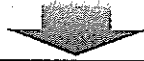
## 残暑お見舞い申し上げます。

六月の大阪府北部を震源とする地震並びに七月の西日本を中心とする豪雨で被害を受けられた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。いぬい浩之は、今年も県議会建設委員会に所属し、皆様の安全・安心の基礎となる基盤整備に取り組んでまいります。これからも、北葛城郡と奈良県の活性化のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、ご指導よろしくお願いたします。

奈良県議会議員 いぬい浩之

### 新規事業 奈良県平成緊急内水対策事業

大和川流域の内水被害地区で適地を選定し、必要な貯留移設を整備。

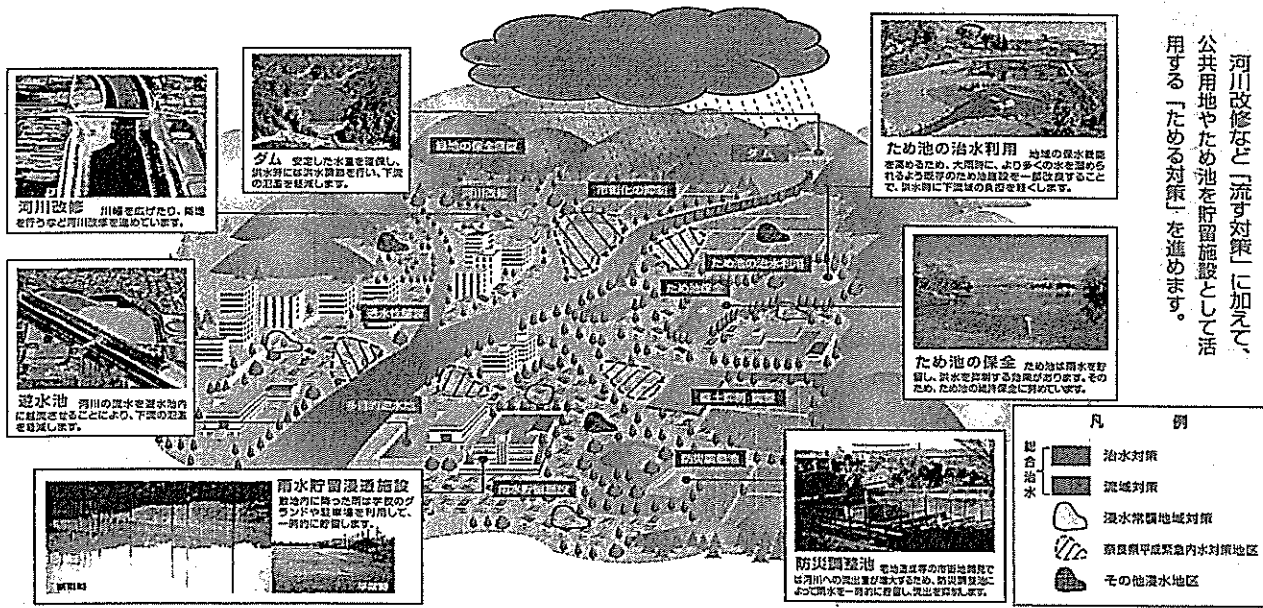


浸水常襲地域等を対象に、今後5年間で内水はん濫による床上、床下浸水被害の解消を目指す。



平成29年台風21号の豪雨による内水被害（広陵町大場）

## 大和川流域の総合治水対策



河川改修など「流す対策」に加えて、公共用地やため池を貯留施設として活用する「ためる対策」を進めます。

- 凡 例
- 総合治水
  - 治水対策
  - 流域対策
  - 浸水常襲地域対策
  - 奈良県平成緊急内水対策地区
  - その他浸水地区



防災調整池 池田町等の市街地周辺で大和川への流出量が大きいため、防災調整池によって洪水を一時的に貯留し、流出を抑制します。



河川改修 川幅を広げたり、築堤を行ったり河川改修を進めています。



ダム 安定した水量を確保し、洪水時に洪水貯留を行い、下流の冠水を抑えます。



避水池 河川の洪水を避水池内に貯留させることにより、下流の冠水を抑えます。



雨水貯留浸透施設 敷地内に設けた雨水貯留タンクや浸透管を利用して、一時的に貯留します。



ため池の治水利用 地域の洪水被害を減らすため、大雨時に、より多くの水を貯めるための貯留施設を一時的に活用することで、洪水時に下流域の負担を軽減します。

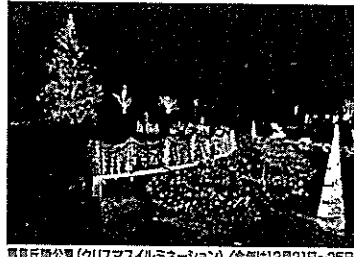


ため池の保全 ため池は洪水を貯留し、洪水を抑制する効果が期待できます。そのため、ため池の維持保全に努めます。

# 北葛城郡各町で進む基盤整備

## 馬見丘陵公園の魅力アップ

河合町と広陵町にまたがる馬見丘陵公園で公園のさらなる魅力アップが図られます。今年十二月のクリスマスウィークでは、十万球(予定)のLEDによるイルミネーションが公園を彩ります。



馬見丘陵公園(クリスマスイルミネーション) (今年は12月21日～25日)

## 県道中筋出作線の交通安全対策

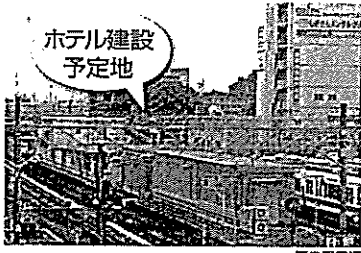
県道中筋出作線上牧交差点周辺は、子どもたちの通学路となっており、歩道の拡幅に加え、速度抑制表示等による交通安全対策を進めます。



県道中筋出作線(上牧交差点)

## 王寺駅前にホテルが立地

王寺町がホテル運営会社と、王寺駅前の町有地でホテル建設を行う基本協定書の調印を行いました。ホテルは2020年開業予定です。



王寺駅周辺

## 土庫川の護岸改修

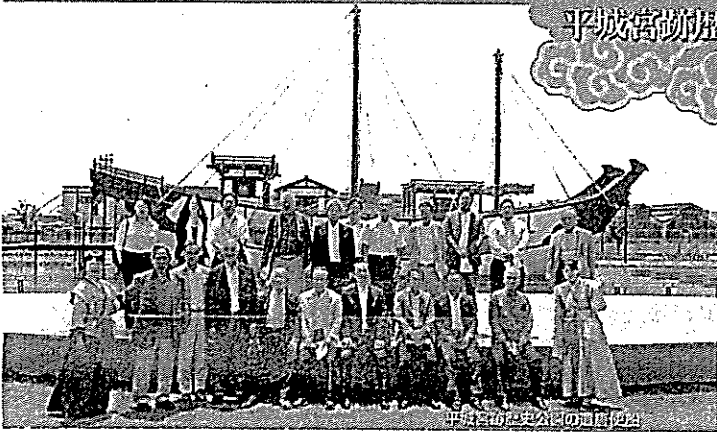
広陵町南郷地区を流れる土庫川が一部未改修で土の護岸となっております。河川の氾濫を防ぐため、未改修区間の護岸改修工事に着手します。



土庫川(南郷地区) C・15百万円

# 第6回北葛地域政策研究会 テーマ:「文化財の活用」

## 平城宮跡歴史公園と唐古・鍵遺跡史跡公園を視察



北葛地域政策研究会は、北葛城郡の伝統的な発展を目指して、地方議員や企業人が集まる勉強会を開催し、平成二十七年の発足から四年目を迎えました。平成三十年度は、「文化財の活用」をテーマに六月に視察を行い、下半期には「地域振興」に関する講演会を開催する予定です。

これからも「ほっかつは一つ!」を合言葉に研究会の活動を重ねてまいりたいと存じますので、よろしくご厚意を申し上げます。

北葛地域政策研究会

会長 乾浩之

### ◎平城宮跡歴史公園整備の経緯

- 1952年 特別史跡の指定、1963年～園による土地の買い上げ開始
  - 2008年 閣議決定により「国営平城宮跡歴史公園」を事業化
  - 2010年 第1次大極殿の復原が完成
  - 2018年 公園の正面玄関として「朱雀門ひろば」が開場
- 現在、第1次大極殿の南門復原事業を実施中。引き続き東西楼、回廊を復原整備の予定。(国事業)さらに、朱雀門ひろばにおいて歴史体験学習館を整備予定。(県事業)

趣がされています。



唐古・鍵遺跡史跡公園の遺構復元



唐古・鍵遺跡史跡公園の復元模範

◎弥生時代の代表的な遺跡を整備した「唐古・鍵遺跡史跡公園(田原本町)」

唐古・鍵遺跡は、昭和十二年に実施された唐古池の発掘調査により出土した木製農耕具から弥生時代が農耕社会であったことを証明されたという有名な遺跡です。田原本町が史跡公園として整備するにあたり、もとの環境があったと推定される位置の上に環境を復元するなど配慮をされています。

また、園道を挟んで向かい側に道の駅が整備され、食事や買い物もできるようなっており、訪れやすい公園となっております。他の自治体が史跡地を活用する際に大変参考になる事例です。

## 奈良県政に関するご意見をお聞かせください

北葛4町(広陵町・河合町・王寺町・上牧町)にお住まいの皆様のご意見をお寄せください。

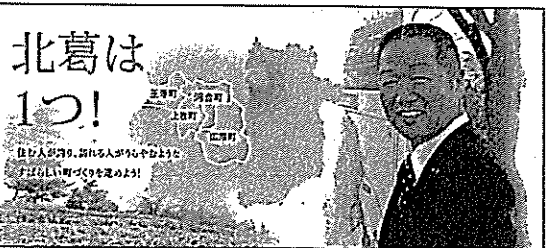
暮らしやすい北葛4町の実現に向け、皆様とともに頑張っていきましょう。

9月県議会で質問に立つ予定ですので、皆さん応援にきてください。

※お問合せ いぬい浩之事務所(担当:福西) 080-3132-0011まで

北葛は  
1つ!

住む人が誇り、訪れる人がいかによくなるか、それが北葛の未来です!



# これまで議会で要望してきた事

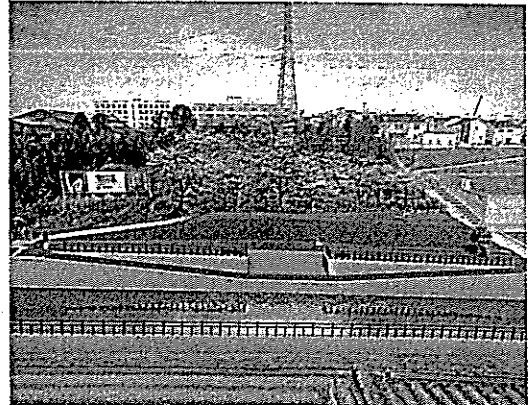
## 上牧町の主要事業

### 滝川（奈良の河川彩り事業）（C：15百万円）

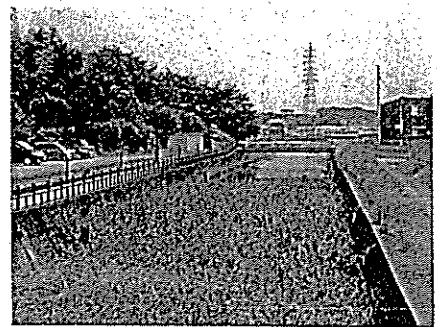
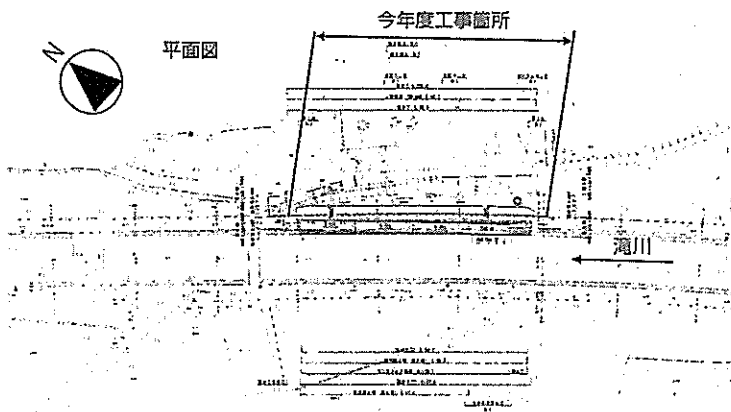
上牧町中心部を流れる滝川の右岸堤防を整備し、水辺に親める空間を創出し、地域との協働による草花の植栽やつろぎの環境づくりを行うため親水施設及び遊歩道等の整備を行います。

#### 【今年度の予定】

- ・護岸整備、遊歩道整備（秋から着工予定）



完成予想パース（参考）



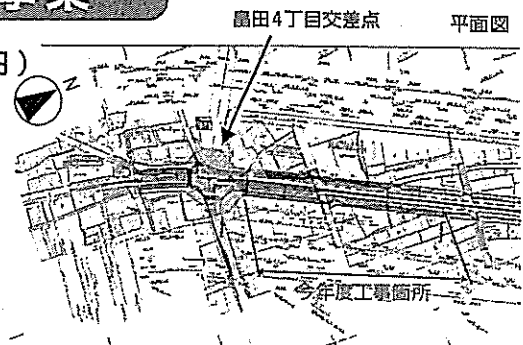
## 王寺町の主要事業

### 国道168号（王寺道路・香芝王寺道路）（C：1,427百万円）

国道168号（王寺道路）は、西名阪自動車や中和幹線などの東西交通軸と接続する南北の骨格幹線道路ネットワークを形成し、交通渋滞の緩和、交通安全性の向上、地域の活性化、救急救命活動の支援及び緊急輸送道路の通行機能の確保を目的に2車線から4車線に拡幅整備を行う現道拡幅事業です。また、拡幅と同時に電線共同溝も整備を行います。

#### 【今年度の予定】

- ・畠田4丁目交差点以北の電線共同溝（実施中）
- ・畠田4丁目交差点以南の用地買収促進

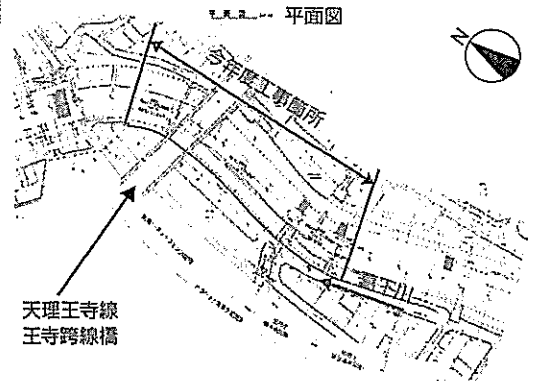
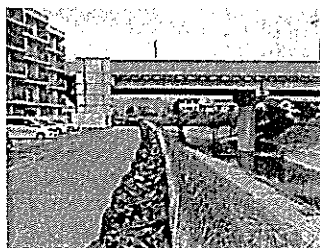


### 葛下川（王寺町葛下）河川改修（C：45百万円）

流下能力が不足している区間の河道拡幅及び町道橋の架替えを実施し、川沿いの環境に調和した整備を行います。

#### 【今年度の予定】

- ・昨年度の台風21号により浸水した箇所の応急対策工事
- ・恒久対策の設計



天理王寺線  
王寺跨線橋

# 事業が北葛城郡で進んでいます

## 広陵町の主要事業

### 広瀬川河川改修 (C: 131 百万円)

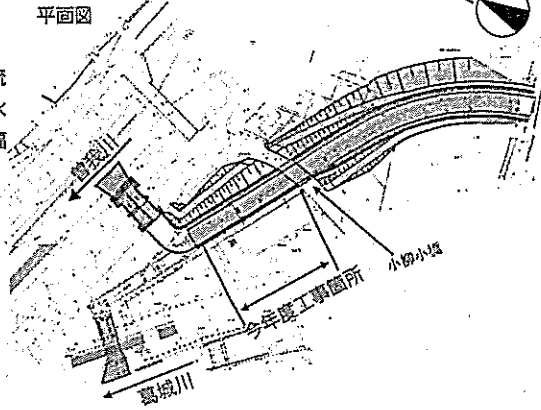
広瀬川は、曾我川と葛城川の合流点付近に接続する小規模河川であり、特に合流点付近は、本川からの背水区間であり、流下能力が著しく不足流し、たびたび浸水被害が発生しています。これを解消するために逆流防止樋門を付け替え、河道拡幅及び川床掘削を行い、流下能力を向上させる事業です。

#### 【今年度の予定】

- ・旧逆流防止樋門撤去工事 (実施中)
- ・上流護岸工 (12月から実施予定)
- ・小柳小橋上流家屋の用地買収



平面図

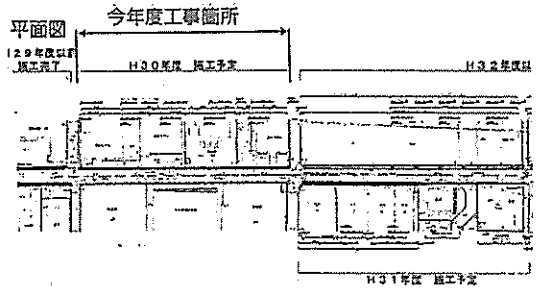


### 田原本広陵線 (バリアフリー) (C: 12 百万円)

広陵町南郷から百濟地内の歩道構造をセミフラット構造とし、バリアフリー化を図ることにより、歩行者の利便性及び安全性を向上させることを目的とした歩道修繕事業です。



平面図



## 河合町の主要事業

### 天理王寺線 (長楽工区) (C: 310 百万円)

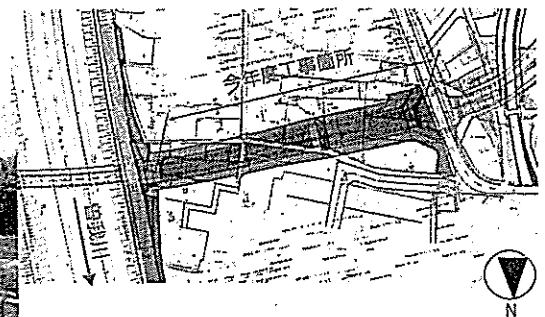
天理王寺線は、奈良県の東西方向の骨格幹線道路ネットワークの形成、地域活性化の支援 (工業団地の連携、企業立地の促進)、通学路等の交通安全性の向上を目的として整備される2車線のバイパス道路です。

#### 【今年度の予定】

- ・ヒラノテクシード以东の道路改良事業 (9月から実施予定)
- ・長楽地区～池部地区の用地交渉
- ・(仮称) 曾我川橋梁上部工は中和土木で施行
- ・平成31年度末部分供用予定



平面図



### 天理王寺線 (現道 蓋掛け) (C: 53 百万円)

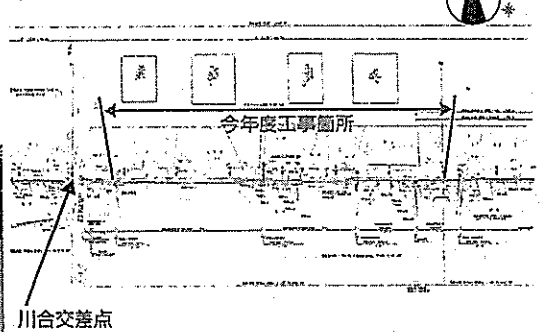
天理王寺線 (長楽工区) が平成31年度末に部分供用することにより、現道の交通量が増えることが予想されるため、現道区間の側溝に蓋をかけて、出来るだけ幅員を確保することを目的とする事業です。

#### 【今年度の予定】

- ・施行予定区間の西側部分を着工予定 (秋から実施予定)
- ・平成31年度未完了予定 (川合交差点から宮前橋)



平面図





政務活動記録簿 (広報誌の発行・発送等)

会派・議員名 乾 浩之

|   |  |           |          |                        |       |
|---|--|-----------|----------|------------------------|-------|
| 年 月 日                                     | 平成31年1月22日 (金) 支出  |           |          |                        |       |
| 表題と発行部数                                   | 9月県議会報告 42, 200枚   |           |          |                        |       |
| 対象者                                       | 北葛城郡内  |           |          |                        |       |
| 配布方法                                      | 個別郵送、新聞折込  |           |          |                        |       |
| 発行目的                                      | 9月県議会報告等を行い、意見や要望などを求める  |           |          |                        |       |
| 按分率の説明                                    | 按分率50%<br>その理由 (後援会等の政務活動以外の記事は含まれていないが、50%充当とする)  |           |          |                        |       |
| 内容  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月県議会一般質問の概要</li> <li>・ 決算審査特別委員会でも地域の課題を提起</li> <li>・ 県議会建設委員会で沖縄県の下水道施設を視察</li> <li>・ 北葛地域政策研究会でも頑張っています</li> <li>・ これまで議会で要望してきた事業が進んでいます</li> </ul> |           |          |                        |       |
| 編集・制作・<br>発送等に要した<br>経費                   | 項目   | 支払先       | 金額       | 金額の積算                  | 領収書番号 |
|   | 制作費  | ソルナ・クリエイト | 140,616円 | 企画編集                   | 9     |
|   | 印刷費、新聞折込料  | 伸光印刷      | 461,953円 | 印刷42,200部<br>折込32,700部 | 8     |
|   | 封入作業   | 萌         | 40,216円  | 封入9,218通               | 6     |
|   | 郵送費  | 大和高田郵便局   | 599,710円 | 郵送9,218通               | 7     |
|   |  |           |          |                        |       |
|   |  |           |          |                        |       |
|   |  |           |          |                        |       |
|   |  |           |          |                        |       |
| ※ すべて50%充当 合計 1,242,495円 × 50% = 621,247円 |  |           |          |                        |       |
| 備考  | 添付資料: 広報紙「議会報告1月号」、「北葛地域政策研究会でも頑張っています」  |           |          |                        |       |

注 発行した広報紙を添付してください。



# 北葛はひとつ！ みんなの声を県政に！

＜所属委員会＞  
建設委員会委員  
観光振興・電得別委員会委員



2019年1月号  
9月県議会報告  
〈Vol.18〉



奈良県議会議員(北葛城郡選挙区)

## いぬい 浩之

(所属会派:自民党奈良)

いぬい浩之事務所 北葛城郡広陵町大場91-3 電話:0745(56)5999 FAX:0745(56)5849 URL:www.inui-hiroyuki.jp/

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

寒さが一段と厳しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。九月の県議会では、本会議の場で通算十一回目となる質問をさせていただきました。これもひとえに地域の皆さまのご支援のおかげと感謝いたします。いぬい浩之は、これからも、北葛城郡と奈良県のため、そして子どもたちの未来のために一層精進してまいりますので、よろしくお願いたします。

奈良県議会議員 いぬい浩之

9月の県議会本会議において、乾浩之は、「安心して暮らせる地域づくり」を中心に地域の色々な課題への対応について、荒井知事をはじめ県当局に質問と要望を行い、積極的な取り組みを約束する答弁を引き出すことができました。

ここに、質問と答弁の概要を報告させていただきます。

また、今回も地元からたくさんの方に議場まで応援に来ていただき大変強く感じました。厚くお礼申し上げます。

### 1 豪雨等による水害対策について

#### 質問(いぬい浩之)

今年の西日本豪雨災害などで逃げ遅れによる人的被害が問題となっています。災害時の「逃げ遅れゼロ」対策についてどのように取り組んでいきますか。

#### 答弁(荒井知事)

県では、様々な災害を教訓に、県民の命を守るための防災の取組を進め、災害に日本一強い奈良県の実現を目指してきたところです。

犠牲者を減らすため、自治体の「伝える力」も課題であると考えています。

住民の避難行動につながる情報の周知徹底には、県と市町村の強力な連携が不可欠であり、市町村と議論を深め、「逃げ遅れゼロ」を目指します。

#### 質問(いぬい浩之)

「奈良県平成緊急内水対策事業」について、現在の取組状況と、今後の進め方はどうですか。

また、併せて小規模河川の護岸が未整備のところについて、早期の整備を要望します。

#### 答弁(荒井知事)

大和川流域の浸水被害の軽減には、河川の水位を下げるための河道掘削等の「ながす対策」と雨水貯留浸透施設やため池治水利用施設等の「ためる対策」を組み合わせる実施することが有効と考え進めてきました。



台風21号豪雨による浸水

しかし、昨年10月の台風21号でも、河川の水位上昇により、合流する河川や水路の流水が流れ込めずに周囲に湛水する内水浸水被害が発生したことから、新たな「ためる対策」として、完璧な内水被害の解消に向け、市町村との連携により、各支川で必要な貯留施設等を適地に整備していく「奈良県平成

緊急内水対策事業」を推進していきます。

今後、優先順位を決めながら、準備が整ったものから、内水による床上・床下浸水被害の5年間での解消に向け、貯留施設等の整備に着手したいと考えています。

また、要望のあった護岸整備についても緊急に進めていきます。

#### 質問(いぬい浩之)

除草や浚渫などの河川の維持管理ができていないと、「流す対策」が十分に機能しない恐れがあります。河川の維持管理にどのように取り組んでいるのですか。

#### 答弁(県土マネジメント部長)

河川内の堆積土砂の撤去や樹木伐採については、治水上の観点から流水の阻害が大きいの等、優先順位の高い箇所から順次実施しています。

河川管理も含め必要な事業が着実に実施できるよう予算確保に努め、安全・安心で快適な環境を求める県民の皆様のご期待に応えるよう努力します。



河川内の土砂堆積(滝川)

### 2 文化財を活用した観光振興策について

#### 質問(いぬい浩之)

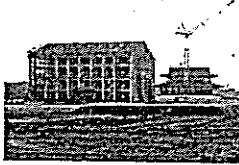
県内にたくさんある史跡等の文化財を活用した観光振興策を、市町村と連携して積極的に進めるべきと考えますが、いかがですか。

#### 答弁(荒井知事)

観光地としての奈良の魅力づくりについては、史跡等の文化的価値と併せて新たな施設の整備を促進し、文化財の観光資源としての魅力の向上を図るとともに、観光地としての魅力の向上を図ることが必要です。

今年開園した平城宮跡歴史公園で、さらに東側地区の整備を進めるほか、歴史・文化資源を活用した文化芸術振興の拠点として、(仮称)奈良県国際芸術家村の整備も進めています。

奈良は、これまで宿泊施設やアメニティ施設が不足しているために通り抜けの観光地になっていた面があり、文化資源を活用して誘客の促進と観光産業の振興、県内の地域振興に引き続き取り組んでいきます。



復原整備が進む平城宮跡

### 4 第二浄化センターの汚泥の有効利用について

#### 質問(いぬい浩之)

現在産業廃棄物として処理されている第二浄化センターの汚泥について、資源としての有効利用を推進すべきではないでしょうか。

#### 答弁(県土マネジメント部長)

第二浄化センターは、建設当初から焼却施設を設置しないという地元との合意により、汚泥を産業廃棄物として処理していますが、汚泥をセメント原料としても利用しており、平成29年度は約6割をセメント原料として利用しました。

汚泥のさらなる有効利用を図るため、汚泥からメタンガスを発生させ減量化を図るとともに、ガス発電にも利用する検討を行い、概算ですが、汚泥の減量化施設、発電施設の設置に約40億円の初期投資を要するとの試算結果を得ています。

今後の人口減少に伴い、下水道事業の経営に厳しさが増すことが予想されるなか、汚泥の有効利用を含め、工夫をしながら持続可能な下水道事業の運営に取り組んでいきます。



メタンガスをつくる汚泥消化タンク(第一浄化センター)

### 3 中小企業・小規模事業者の振興策について

#### 質問(いぬい浩之)

地域の中小企業・小規模事業者を取り巻く課題が深刻さを増しつつある中、市町村や商工団体と連携した支援や、チャレンジする企業が活躍できる環境整備が重要ですが、県はどのように進めていますか。

#### 答弁(産業・雇用振興部長)

県では中小企業や小規模事業者の振興の基本理念や基本方針を定めた条例を制定し、経営向上に意欲的に取り組む中小企業・小規模事業者の力が最大限発揮されるよう、環境整備に取り組んでいます。

創業や設備投資に対する融資、人材育成や人材獲得に対する支援、さらに事業承継に関する支援を行っています。商工会等や市町村、金融機関などとの連携、情報共有をより密にして、様々な支援メニューを頑張る企業にご紹介し、その挑戦を支援していきます。

### 決算審査特別委員会でも地域の課題を提起

10月9日から16日に開かれた決算審査特別委員会でも、馬見丘陵公園の整備などについて質問しました。

#### 1 馬見丘陵公園の将来像について

冷温室の整備や駐車場拡張、馬見丘陵公園を核としたまちづくりの進捗はどうか。

#### 2 大和川流域におけるポンプ排水について

河川改良までの応急策として、浸水地域でのポンプ排水施設を整備してはどうか。

#### 3 第二浄化センターの外周道路について

センター外周道路の管理を広陵町から県に移管してはどうか。

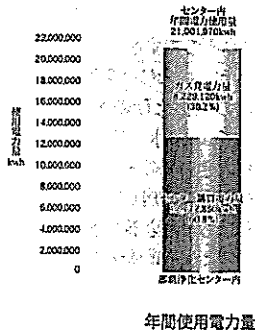


### 県議会建設委員会で沖縄県の下水道施設を視察(11月21日)

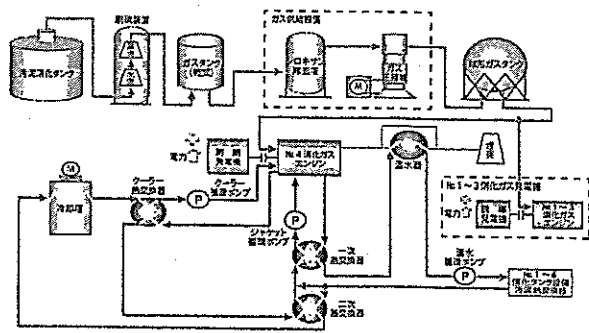
沖縄県では、奈良県と同じように県が広域で下水処理を行い、県内に4つの下水処理場を運営しています。

その内最大の処理人口を抱える那覇浄化センターでは、昭和59年に汚泥から発生した消化ガスを燃料とする発電システムを導入し、現在では浄化センターで使用する電力の約4割を消化ガス発電でまかっています。また、処理水を高度処理して、これを那覇新都心地区などでトイレ用水や散水用水として活用しています。

さらに、沖縄県は平成28年度から、宜野湾浄化センターと具志川浄化センターの汚泥から発生した消化ガスを民間の発電業者に売却して収益を得ています。



### 消化ガス発電システムのフローシート



いぬい浩之を知っていたら、動画を作りました。右のQRコードをスマホで読み込んで、ユーチューブ動画をご覧ください。

いぬい浩之事務所(担当:福西)  
080-3132-0011まで

